校長通信

# 人にやさしく！

第９号
９月　２０日発行

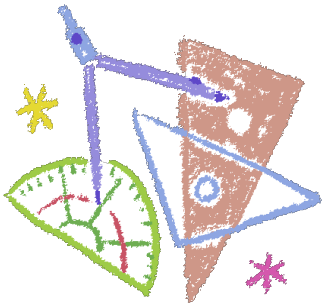
校長　新居﨑　杉彦

## いよいよ運動会！みんなで力を合わせてがんばろう！

厳しかった夏の暑さもようやく陰りが見え始め、朝夕がめっきり秋らしくなりました。
２学期がスタートして、はや２週間あまりとなりました。今、各学級では、２学期の係活動や当番活動が動きだし、子どもたちの心もからだも学校生活に戻ってきたように思います。今後も、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いします。
さて、丹波市小学校では、先日から運動会の練習が本格的に始まりました。これからたくさんの時間を使って、運動会の練習を行います。子どもたちには、みんなでひとつのことを成し遂げるために、思いっきり力を出して、思いっきり楽しんでほしいと思っていますが、もしかすると走ることが苦手な人は、少し消極的になっているかもしれません。でも、走るのが速い人だけが活躍できる運動会なら毎年こんなに感動することはありません。
運動会には、全校で行うダンスや各学年の種目・応援合戦など様々な場面でがんばれるようプログラムを組んでいます。また、進行・準備・出発・誘導・記録・決勝とそれぞれに分かれた係活動で子どもたち一人一人がいろいろな場面で活躍できるようになっています。私たち教職員は、運動会を通して、子どもたちがさらに心身ともに成長していくことを願い、力を合わせて指導しています。ご家庭でも、お父さんやお母さんの運動会の思い出とともに、運動会に臨む子どもたちに精いっぱいがんばることのすばらしさをお伝えいただければと思います。

## 全国学力学習状況調査結果について①

４月17日に、6年生対象に行われた「全国学力学習状況調査」の結果について、「学力結果」の概況をお知らせします。主に、A問題は基礎知識、B問題は応用力をみる問題でした。国語A・B、算数Aの平均正答率は、数値はいずれも少し下回りましたが、全国平均の正答率の割合と比較して大きなちがいはありませんでした。算数Bについては全国平均の正答率と肉薄しており、県の平均正答率とは同じ割合でよくできていました。



詳しい結果から、国語では、「書く」・「話す・聞く能力」に課題があること、算数では、「数量や図形についての知識・理解」の領域は優れていましたが、「数量関係」の領域に課題があること、理科では、「観察・実験の技能」に課題があることがわかりました。
本校では、今後これらの課題について、しっかりと対応できるように授業改善をおこなっていきたいと思います。
なお、「学習状況調査」の結果については、次号で触れたいと思います。

## 生活アンケートについて

例年、丹波市小学校では、６月と11月に、全学年で「生活アンケート」をおこなっています。これは、学校生活において、子どもたちが困ったり、いやな思いをしたりしていないかを調べるためにおこなっているものです。今年度も１学期におこない、ふざけや遊びの延長がいじめにつながらないように、子どもたちがしっかりと考えられるように、先生方と取り組みました。
今、社会では、「いじめ問題」が大きく取り上げられ、連日のように報道されています。「いじめ」は、どの子どもにも起こりうるものですが、子どもの心身の健全な成長と人格の形成に重大な影響を与えます。「生活アンケート」は、子どもたちが学校生活を健全におくれているか確認するために実施していますが、このアンケートは、「いじめ」についての早期発見・早期対応の重要なものとなっています。
去る平成25年に、「いじめ防止対策推進法」が施行され、丹波市小学校も「いじめ問題対策委員会」を設置し、毎年、「いじめ防止等にかかる年間計画」にそって、いじめ問題としっかりと向き合い、対処しています。（２つとも、ホームページの「学校長挨拶」の中で公開しています）
今後も、丹波市小学校では、「認め合い・支え合い・協力し合う」集団づくりを目指して、いじめを生まない土壌作りに取り組んでいこうと考えています。ご家庭でも、子どもの様子にこれまでと違ったことばや行動が見られ、「あれっ、もしかして」と思ったら、どんなことでも学校へ相談してください。ご理解とご協力をよろしくお願いします。